

古今の間

基調
講演

リアルなカーボンリサイクルを指向した 本学の教育・研究の取り組み —— 二酸化炭素資源化の可能性 ——

同志社大学カーボンリサイクル教育研究プラットフォーム代表/理工学部 教授
後藤 琢也



パネルディスカッション



ハリス理化学研究所長/
理工学部 教授
白川 善幸



研究推進部長/
生命医科学部 教授
野口 範子



リエゾンオフィス所長/
理工学部 教授
加藤 将樹



カーボンリサイクル教育研究プラット
フォーム代表/理工学部 教授
後藤 琢也



ハリス理化学研究所 助教
榎 太一(ファシリテーター)

2022年度 同志社大学 ハリス理化学研究所発表会 リエゾンオフィス・知的財産センター開設20周年記念フォーラム

知のつながりが目指す未来 ~創造と共同による研究力の向上を目指す
「研究力の同志社大学」へ~

2022. **11.28** 月
12:30~18:00 (受付12:00~)

ホテルグランヴィア京都 3階・5階

※要参加申込



[主催] 同志社大学 ハリス理化学研究所、同志社大学 研究開発推進機構 リエゾンオフィス・知的財産センター
[後援] 京都府、京都市、京田辺市、木津川市、精華町、久御山町、井手町、独立行政法人中小企業基盤整備機構 近畿本部、公益財団法人京都産業21、公益財団法人京都高度技術研究所、公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構、公益社団法人京都工業会、関西サイエンス・フォーラム、京都商工会議所、京田辺市商工会、城陽商工会議所、日本経済新聞社 京都支社、京都新聞、日刊工業新聞社、株式会社いはんな、京都リサーチパーク株式会社、関西イノベーションイニシアティブ、毎日新聞 京都支局、一般社団法人産学連携推進協会、一般社団法人京都知恵産業創造の森、京阪神スタートアップアカデミア・コアリション (KSAC)、HLC東大阪産学連携懇話会、NPO法人同志社大学産官学連携支援ネットワーク、同志社校友会大阪支部産官学学部会 (LCC)、同志社理工学会

お申し込み <https://forms.office.com/r/hKT84XYXjG>

申込定員：300名 申込締切：11月14日(月) 抽選結果のご連絡：11月18日(金)予定

※お申込み多数の場合、厳正なる抽選のうえ
決定させていただきます。

※ご記入いただきました個人情報は[本フォーラム]に関する管理・連絡等のために
使用するとともに、同志社大学ハリス理化学研究所・同志社大学研究開発推進
機構からの各種ご案内に利用させていただきます。



お問い合わせ 同志社大学 ハリス理化学研究所
TEL 0774-65-6220 FAX 0774-65-6804
E-mail: jt-riko@mail.doshisha.ac.jp

同志社大学 リエゾンオフィス・知的財産センター
TEL 0774-65-6223 FAX 0774-65-6773
E-mail: li-event@mail.doshisha.ac.jp

[第1部] プログラム	
12:30	学長挨拶 同志社大学 学長 植木 朝子
12:35	開会挨拶 同志社大学 ハリス理化学研究所長/理工学部 教授 白川 善幸
12:40	基調講演 「リアルなカーボンリサイクルを指向した本学の教育・ 研究の取り組み ——二酸化炭素資源化の可能性——」 同志社大学カーボンリサイクル教育研究プラットフォーム代表/ 理工学部 教授 後藤 琢也
13:20	休憩
13:25	パネルディスカッション 登壇者はP.4ご参照ください。
14:05	移動・休憩
[第2部] プログラム	
14:20	2022年度 同志社大学 ハリス理化学研究所発表会 リエゾンオフィス・知的財産センター開設20周年記念フォーラム ポスター展示
18:00	閉会挨拶 同志社大学 ハリス理化学研究所発表会実行委員長/理工学部 教授 長谷川 元洋

[第2部] プログラム〈詳細〉

ハリス理化学研究所発表会 プログラム

	栄華の間	金葉の間	今昔の間
14:20	<p>研究成果発表</p> <p>核融合研究とシミュレーション科学 理工学部 電気工学科 教授 和田 元</p> <p>骨の模倣による高靱性バイオマス構造材料の開発を目指したアミノ酸由来ビニルポリマーとヒドロキシアパタイトの複合化 理工学部 機能分子・生命化学科 教授 水谷 義</p> <p>Prosocial Personality and Mental Health are associated with Comfort with One's Own Sexuality: a Multinational Preliminary Analysis ハリス理化学研究所 教授 Philip TROMOVITCH</p>	<p>研究成果発表</p> <p>研究と政策の乖離 —成果とアカウンタビリティの齟齬— 政策学部 政策学科 教授 山谷 清志</p> <p>アミロイドβ(Aβ)前駆体タンパク質に結合しAβ産生を抑制する多価型ペプチドの開発 生命医科学部 医生命システム学科 助教 高橋 美帆</p> <p>肝線維化に伴う局所コラーゲン剛性と細胞活性のバイオイメージング評価 生命医科学部 医工学科 教授 山本 浩司</p>	<p>創造教育夏季研修報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 開会挨拶 ハリス理化学研究所 所長 理工学部 教授 白川 善幸 ● 創研の歴史と目的 加藤・山崎記念寄付金運営委員会 委員長／理工学部 教授 土屋 隆生 ● 学生成果報告
15:20	(休憩15分)	(休憩15分)	(休憩15分)
15:35	<p>研究成果発表</p> <p>極小カメラを埋め込むコンピュータ画面用アクリル板の開発 理工学部 情報システムデザイン学科 教授 片桐 滋</p> <p>目的言語側の固有表現タグ挿入に基づくニューラル機械翻訳 理工学部 情報システムデザイン学科 准教授 田村 晃裕</p> <p>シーンと音響イベントの関連性を考慮した環境音分析 理工学部 情報システムデザイン学科 准教授 井本 桂右</p>	<p>研究成果発表</p> <p>新しい行動や思考様式、嗜好、感じ方の身体化と海外居住経験の影響 グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科 教授 窪田 光男</p> <p>アミノ酸由来温度応答性高分子の精密設計 理工学部 機能分子・生命化学科 教授 古賀 智之</p> <p>安定に帯電した「液体エレクトレット」の発現メカニズムの解明 理工学部 機能分子・生命化学科 准教授 遠藤 太佳嗣</p>	<p>創造教育夏季研修報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学生成果報告
16:35	(休憩15分)	(休憩15分)	(休憩15分)
16:50	<p>一般講演</p> <p>超音波による可変焦点レンズ 理工学部 電気工学科 教授 小山 大介</p> <p>月面及び火星資源利用のための溶融塩を反応場とした金属酸化物還元プロセス 研究開発推進機構 助教 鈴木 祐太 理工学部 環境システム学科 教授 後藤 琢也</p> <p>地上波テレビ露出による科学用語の認知度変化について ハリス理化学研究所 助教 榎 太一</p>	<p>一般講演</p> <p>一方向CFRPのCAI強度に及ぼす微細ガラス繊維添加の影響 理工学研究科 博士後期課程2年次 村山 凌太郎 理工学部 機械システム工学科 教授 大窪 和也 理工学部 機械理工学科 准教授 小武内 清貴</p> <p>微少なpH変化を認識してがん細胞へ集積するペプチドの設計と取り込み挙動 理工学部 機能分子・生命化学科 助教 西村 慎之介 九州大学先端物質化学研究所 田中 賢 理工学部 機能分子・生命化学科 教授 古賀 智之</p> <p>高靱性バイオマス材料の開発を目指した化学修飾セルロースとヒドロキシアパタイトの複合化 理工学研究科 博士後期課程3年次 奥田 耕平 理工学部 機能分子・生命化学科 教授 水谷 義</p>	<p>創造教育夏季研修報告会</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 学生成果発表 ● 奨学金・奨励金授与式 ● まとめ ● 閉会挨拶 加藤・山崎記念寄付金運営委員会 委員長／理工学部 教授 土屋 隆生

源氏の間(西) ポスター展示 14:20~18:00

タイトル	専攻	学年	氏名
●クモの糸から着想を得た有機-無機ハイブリッド材料の開発	応用化学専攻	博士前期課程 2年次	伊藤 法哲
●表面プラズモン型センサによる超音波のワイヤレス計測	電気電子工学専攻	博士前期課程 2年次	仲辻 衆登
●頭部傷害基準値を用いた小児頭部有限要素モデルの検証	機械工学専攻	博士前期課程 2年次	高須 史織
●アミノ酸をベースとする生体親和性高分子フィルムの開発	応用化学専攻	博士前期課程 2年次	小川 楽々
●光散乱計測による液体の比熱比の推定	電気電子工学専攻	博士前期課程 2年次	稲本 脩人
●骨の模倣による高靱性バイオマス構造材料の開発を目指したアミノ酸由来ビニルポリマーとヒドロキシアパタイトの複合化	応用化学専攻	博士後期課程 3年次	奥田 耕平
●個別要素法による避難シミュレーションを用いた適応型避難誘導灯の評価	機械工学専攻	博士前期課程 1年次	宮崎 亮太
●温度を認識する星型高分子～アミノ酸からつくる機能性材料～	応用化学専攻	博士前期課程 2年次	神谷 桃加
●超音波伝搬による骨中電位発生のメカニズム解明	電気電子工学専攻	博士前期課程 2年次	鈴山 英寿

18:00～ 閉会挨拶 同志社大学 ハリス理化学研究所発表会実行委員長／理工学部 教授 長谷川 元洋

リエゾンオフィス・知的財産センター開設20周年記念フォーラム

	竹取の間
14:20	● 開会挨拶 リエゾンオフィス所長／理工学部 機能分子・生命化学科 教授 加藤 将樹
14:25	<p>講演① 『AfterConnect』～同志社リエゾン発 起業セミナーから事業化へ～ 商学部商学科 3回生 山口 諒介 2021年度プロデュース・トライアル最優秀賞受賞</p> <p>同志社大学リエゾンオフィスが主催する起業家育成セミナーProduceTrial2021にて、「オンライン伝道」のビジネスアイデアで最優秀賞を受賞。その後、起業セミナーで学んだノウハウを活かして、他のビジネスコンテストへ出場し、事業化に向けて「AfterConnect」を設立。本講演ではこれまでの活動と今後について紹介します。</p>
14:40	<p>講演② 同志社大学発スタートアップによる眼科医療の開発 株式会社アクチュアライズ 取締役 奥村 直毅 生命医科学部 医工学科 教授 奥村 直毅</p> <p>眼科疾患に対する再生医療や治療薬の研究を製品化して社会に届けるため、2018年に大学発スタートアップであるアクチュアライズ株式会社を起業しました。本講演では、私達のチャレンジ、スタートアップの意義、将来の展望などについて紹介します。</p>
15:00	<p>講演③ 人工知能工学研究センターの今後の方向性～常識を持った人に寄り添うAI～ 人工知能工学研究センター センター長 土屋 誠司 理工学部 インテリジェント情報工学科 教授 土屋 誠司</p> <p>人工知能工学研究センターの産学連携の実績を報告するとともに、今後5年間の活動の方向性を示します。次いで、「AIの活用による教育支援」を切り口とした「人と共存できるAIの実現」に向けた研究構想を紹介します。</p>
15:20	(休憩15分)
15:35	<p>講演④ 赤ちゃん学研究センターの取り組みと産学連携事例～赤ちゃん見守りシステムの開発～ 赤ちゃん学研究センター センター長 板倉 昭二 リケナリシス株式会社 代表取締役 大関 敏之 氏</p> <p>多様な学術分野の融合を核として研究してきた赤ちゃん学研究センターの取り組み概要と文科省認定の共同利用・共同研究拠点の紹介に加え、新たに赤ちゃんの安全の視点から取り組み、社会実装に至った産学連携の事例を紹介します。</p>
15:55	<p>講演⑤ 『学研の科学』復刊と、次世代へのサイエンスコミュニケーションの試み ハリス理化学研究所 助教 榎 太一 株式会社Gakken 「学研の科学」編集長 吉野 敏弘 氏</p> <p>サイエンスコミュニケーションの重要課題である若年層の理科離れに対し、株式会社Gakkenと「実情の把握とコンテンツ開発の必要性」で一致し、小学生向け科学書籍「学研の科学」の復刊に向け、学術指導契約を締結して共同で取り組んでいます。本講演では、これまでの取り組み成果と、今後の展望を紹介します。</p>
16:15	<p>講演⑥ 月面拓く一粒・超小型の変形型月面ローバーの挑戦 生命医科学部 医工学科 教授 渡辺 公貴 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA) 宇宙探査イノベーションハブ副ハブ長 坂下 哲也 氏</p> <p>2022年度に2度、月面に向けて打ち上げられる予定の、超小型変形型月面ロボットSORA-Q(JAXA、タカトミー、ソニーグループ、同志社大学共同開発)の特徴と月面の謎の探求への挑戦について紹介します。</p>
16:35~16:40	● 閉会挨拶 知的財産センター所長／理工学部 機械システム工学科 教授 宮本 博之

源氏の間(西) ポスター展示 14:20~18:00

<p>■産学連携実用化実績紹介 ※〈〉内は製品実用化企業名</p> <p>本学保有特許をもとに製品化に至った事例を紹介します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「ポンプレスドロップレットチップの開発」〈ヨダ技研(株)〉 理工学部 化学システム創成工学科 教授 橋本 雅彦(特許第6949356号、特願2021-054498) ●「小動物実験用迷路組立キットの開発」〈小原医科産業(株)〉 脳科学研究科 教授 高橋 晋(特願2017-252076) ●「HPLC法による血中ペントシジンの測定における前処理方法」〈ジーエルサイエンス(株)〉 研究開発推進機構 教授 八木 雅之(特願2019-154083) ●「3軸力覚センサの開発」〈(株)テック技研〉 理工学部 機械システム工学科 教授 辻内 伸好(特許第4877665号、特許第4703232号、特許第5041451号) ●「生体組織の炎症反応が少ない吸収性組織補強材の開発」〈グンゼ(株)〉 元・生命医科学部 教授 萩原 明於(特許第5939565号) ●「天然植物繊維を含有する防滑靴底の開発」〈(株)ムーンスター〉 元・理工学部 教授 藤井 透(特許第4171050号)
<p>■講演者展示</p> <ul style="list-style-type: none"> ●講演①:『AfterConnect』～同志社リエゾン発 起業セミナーから事業化へ～ 商学部商学科 3回生 山口 諒介 ●講演②:同志社大学発スタートアップによる眼科医療の開発 株式会社アクチュアライズ 取締役／生命医科学部 医工学科 教授 奥村 直毅 ●講演③:人工知能工学研究センターの今後の方向性～常識を持った人に寄り添うAI～ 人工知能工学研究センター センター長 土屋 誠司 理工学部 インテリジェント情報工学科 教授 ●講演④:赤ちゃん学研究センターの取り組みと産学連携事例～赤ちゃん見守りシステムの開発～ 赤ちゃん学研究センター センター長 教授 板倉 昭二 ●講演⑤:『学研の科学』復刊と、次世代へのサイエンスコミュニケーションの試み ハリス理化学研究所 助教 榎 太一 ●講演⑥:月面拓く一粒・超小型の変形型月面ローバーの挑戦 生命医科学部 医工学科 教授 渡辺 公貴
<p>■その他取組紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ●「Spring! Doshisha」博士人材キャリアパス支援への取組み ●「ダイバーシティ研究環境への取り組み～海外先進事例の調査～」 ●キャリアセンター ●入学センター

- ポスター展示会場では、講演者との名刺交換会も行っております。
- 展示タイトルは、一部変更になる可能性があります。
- お飲み物をご用意しておりますので、是非お立ち寄りいただきご覧ください。
- 詳細は、WEBページ・当日会場案内をご覧ください。

